



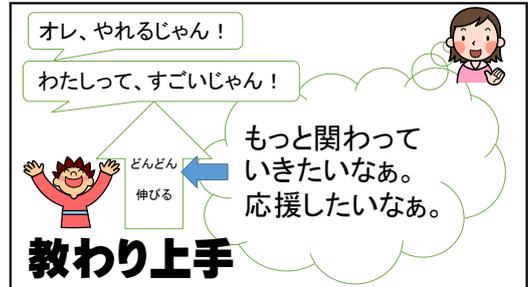
さくらたより

令和3年度 学校だより
NO. 4
令和3年5月27日発行
山形市立桜田小学校

もっと教わり上手になろう！（素直な人は伸びる）

放送による講話の時間（5月19日）、次のような話をしました。桜田小の子どもたちは、先生や上級生や同級生の教をうまく引き出す「教わり力」が実に高いと感じていて、それをこれからも維持してほしいと考えたからです。5月31日から始まる『たてわり班清掃』を強く意識してのものでもあります。

（子どもたちへ話したことの要旨です）



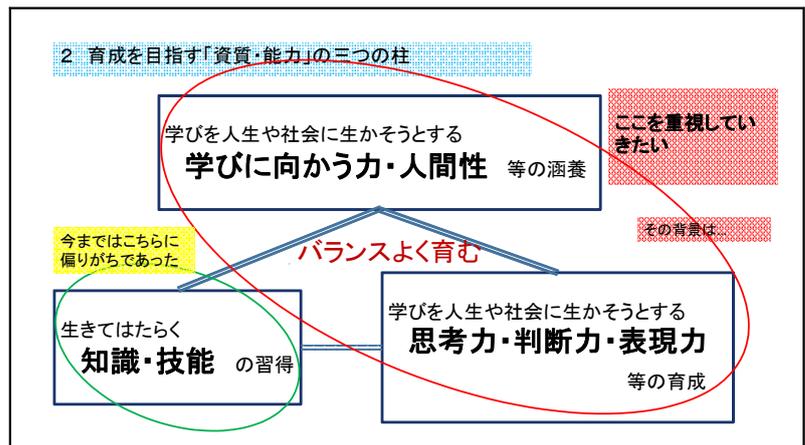
教室を回って感じる、みなさんのいいところは、「“教わり方”が上手だなあ」ということです。例えばこんなことです。先生や上の学年の人が、「こんなことをやってみたいんだけど、どうかな」と呼びかけると、「うん、おもしろそう。やってみようかな」と、食いついてくる。また、「～は、こうするといいよ」とアドバイスすると、「へえ、そうか。なるほど。たしかに～、ありがとうございます。」などのように、素直に受け入れて、自分の力を高めることに活かしている。これが“教わり上手”です。

このような、素直な“教わり上手”の人には、教える方も、「もっと関わっていききたいなあ。応援したいなあ」と思いますよね。このような人は、どんどん賢くなり、いろいろなことができるようになり、自信がつくし、人とつながる力も高まります。

みなさんの生活には、たくさんの方が関わっています。おうちの人・学校の先生方・学童の先生方・習い事の先生・そしてそばにいる友達・たてわり班の先輩後輩 などなど。たくさんの中、知らず知らずのうちに“教わり”、伸びていっているのがみなさんです。これから、もっともっと“教わり上手”になってほしいなと願います。ぐんぐん、伸びていきますよ。

学問やスポーツ、様々な仕事など、どの分野でも“素直な人”が伸びていくのだと言われます。まずは受け入れやってみるという姿勢は、知識や技能を蓄積し思考力を高め、人とのつながりを広く強くします。

学校教育で育成を目指す資質・能力の柱の一つ『学びに向かう力・人間性』等の涵養 — これを低学年から、じわじわといつもの生活（学校・家庭・地域）の中で行っていきたいです。



令和2年10月 通知表改訂説明資料より

教わり上手を育てる

私たち教職員はどのようにしたら教わり上手を育てることができるのか？ 学校でできることは、当たり前のことのようですが、①お互いの関係をつなぐこと ②授業を楽しいものにするなどと考えています。私たちは日々、事例や理論から学び、試行錯誤しながら子どもたちと向き合っています。まもなく始まるたてわり班清掃も、「子どもたち同士の教わり上手」を育てていく仕組みの一つです。

祝

創立30周年

記念式典は11月5日に

6月1日は桜田小学校の創立記念日です。桜田小学校は平成3年4月に、南小と蔵王一小から分かれて開校しました。グラウンドや体育館も完成した6月1日に落成式が行われ、この日が創立記念日となりました。

今年度は創立30周年の年にあたります。昨年度半ばからPTA会長さん・同窓会会長さんと相談をし、コロナ禍が収まることを見越して、記念式典は11月5日に行うことに決めておりました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、大規模な祝賀会はきわめて難しいと考えております。今現在、「記念式典・記念講演・記念コンサート・記念誌の発行」を予定し、動き始めています。記念事業としての「航空写真・全校や学級ごと写真の撮影」は6月29日(火)に行います。



正面校門脇に『横断幕』設置

校歌にある“未来を拓く英知(ちえ)と力” = 30年前の言葉ではありますが、今まさに学校教育を語る言葉として頻繁に登場します。先見の明を感じます。

金管バンド

練習を重ねています



本校の特色である“金管バンド”。今年度、着実に練習が進んでいます。窓を開け、外を向き、個人練習を中心に行っています。先輩から後輩へのアドバイスも。

儀式での演奏や市の発表会など、活躍の舞台を想像しながら、できることを着々と重ねる子どもたちです。放課後は、校歌等の音にあふれています。

水泳授業 今年度も「中止」

新型コロナウイルス感染症の影響で、山形市の判断は「市内の学校すべて、水泳授業は中止とする」であります。2年連続で水泳に取り組むことができず、子どもたちへの影響が懸念されます。特に現2年生は水慣れ(特に“頭までもぐる”)の経験がないまま過ぎ、3年生の本格的な「水泳」に入ることになってしまいます。全体のバランスを考えながら、次年度以降の教育課程づくり(時数配分等)を工夫してまいります。

市の水泳記録会も「中止」

「中止」の連絡が入りました。ご了承ください。

令和3年度入学

ひかり学年

今年度入学の学年名が決まりました。

この名前には、コロナ禍で様々な制限がある中がんばっている小さな43名の子どもたちに、明るい未来を照らしてくれる希望の「ひかり」になってほしいという願いが込められています(学年だよりより)。